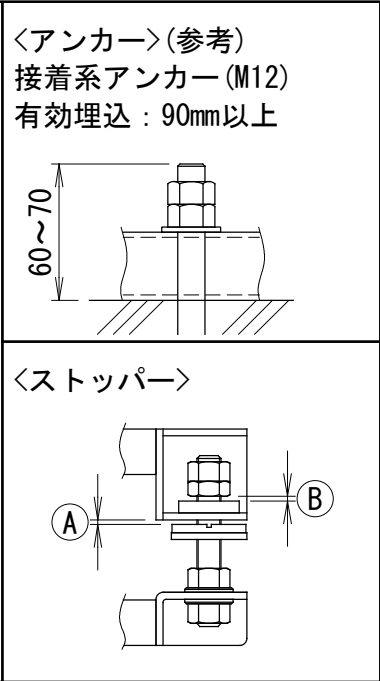
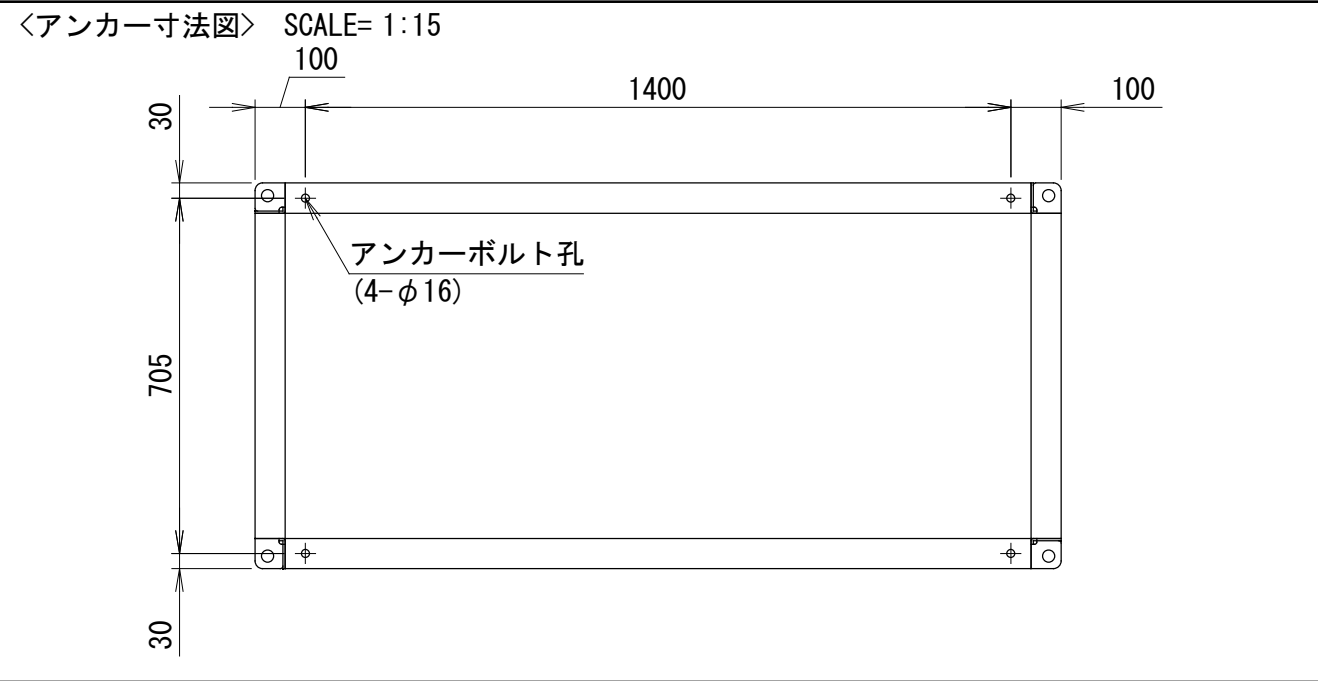
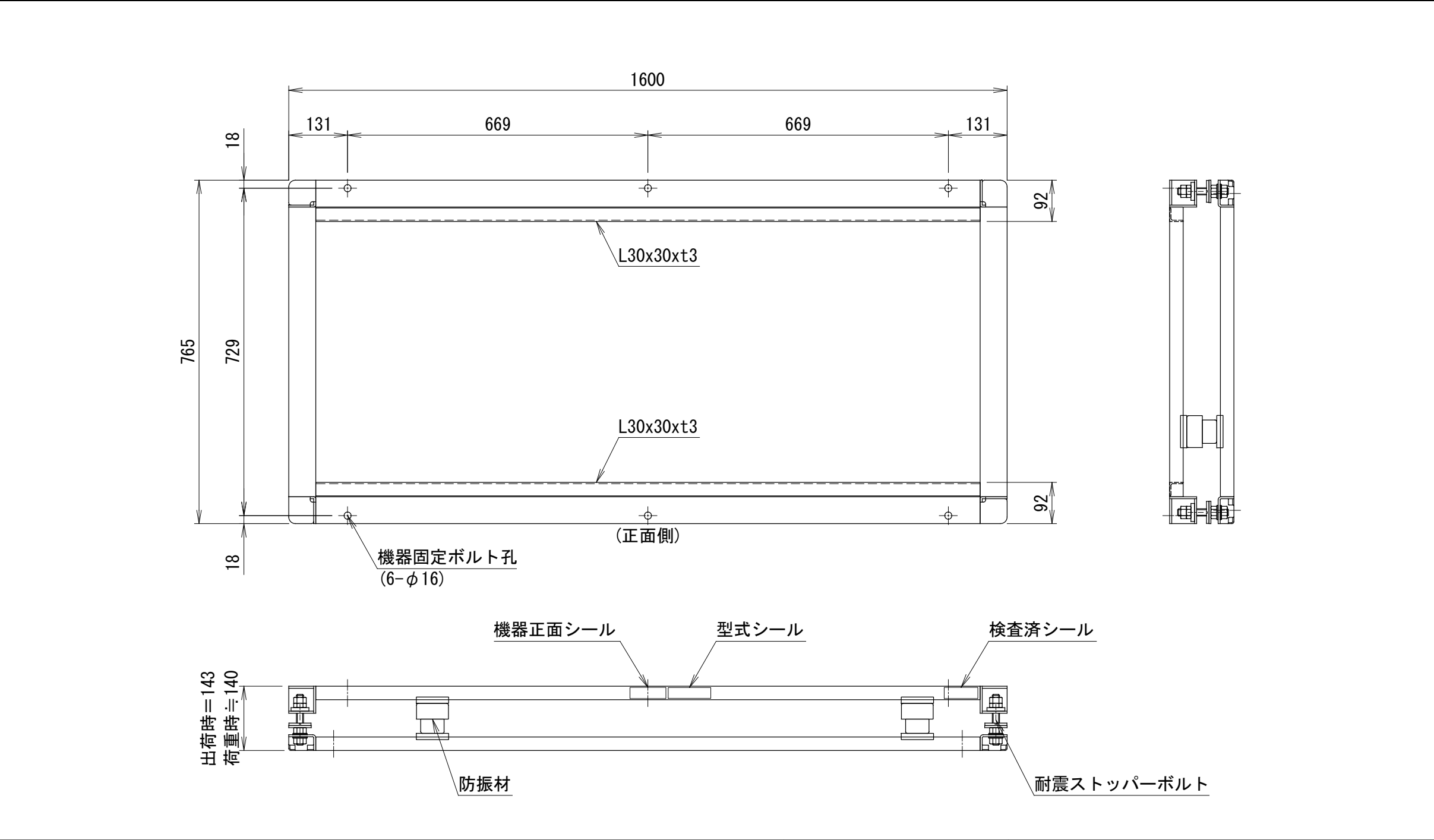




＜注記＞

1. 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
2. アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
3. 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
4. ストッパーの調整
機器設置後に左図 ① ② 共に1～2mm程度
隙間を開けてください。
5. 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。

防振架台仕様書				
型式		N－SPH1600DAZ		
機器				
現場名				

系統名				
架台質量			37 kg	
防振材(コイルスプリング)				
NS250-80		5.15[kgf/mm]		6 個
上ベース		□60x30xt2.3	18.6 kg	
下ベース		□60x30xt2.3	13.7 kg	
耐震ストッパーボルト M16			4 本	
耐震基準		△3 水平 2.0 G, 鉛直 1.0 G		
表面処理		溶融亜鉛めっき △3 HDZT56		
適用地域			標準・塩害地域	
<付属品>				
機器固定ボルト			溶融亜鉛めっき	
M12x70L (平W, 角W, NTx2付)			6 組	
<備考>				